

和 顔 愛 語

和顔愛語(わげんあいご)

和顔： やわらかな顔つき

愛語： 他人と接するとき、つねに優しく、親愛のこもった言葉で語りかけること

平成 30 年度介護保険制度改正・介護報酬改定

H30 年 4 月より診療報酬・介護報酬の同時改定が施行されました。今改定の主な焦点は「団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年とそれ以降の社会に向けた質の高い医療の実現、質の高く効率的な介護の提供体制の整備」と、「地域包括ケアシステムの推進、構築」が明記されています。

地域包括ケアシステムとは「2025 年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される」とされ、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や体制に基づき、地域の特性に応じて作り上げて行く事が必要となります。

今後予想される超高齢社会の入り口である 2025 年に向け、できる限り自宅での生活を続けることが求められています。当院はこれらに一助できる機能として昨年 12 月に地域包括ケア病棟を開設致しました。「時々入院、ほぼ在宅」を合言葉に、在宅復帰を目指す方であればどなたでも受け入れが可能な病棟です(ご希望の際は当院医療相談員までご相談下さい)。在宅生活を行っている方でも大きな怪我や病気になってしまう前に、一時的に入院でき「重症化の予防」を図りながら在宅生活を無理なく継続できるよう支援致します。

最後に「病気や怪我の予防」の必要性に関して私見を交え、ご紹介致します。

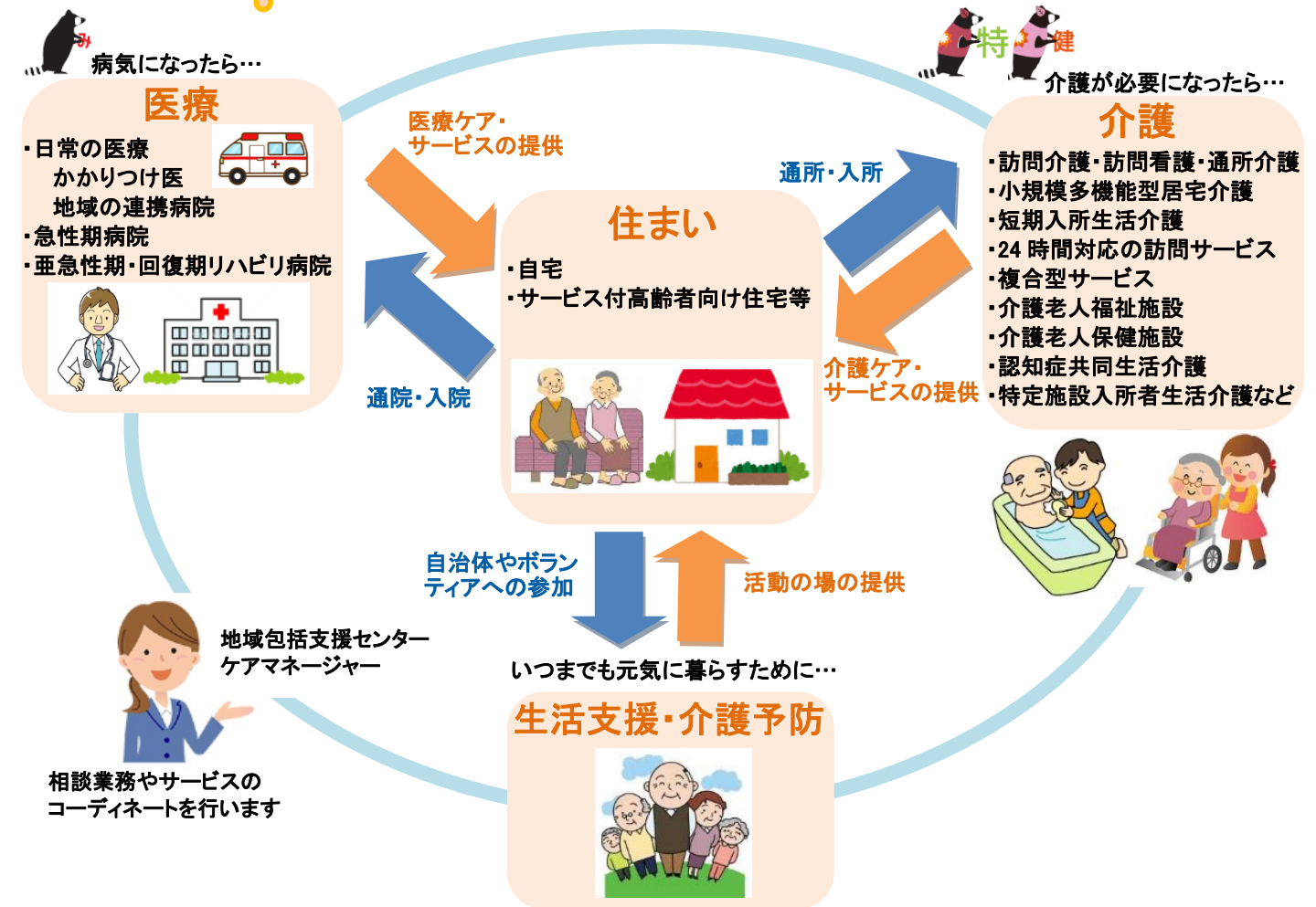
前述した地域包括ケアシステムでは「重度な要介護者」を対象としている部分がありますが、要介護状態の前段階である要支援者の介護原因の 1 位は「関節疾患(痛み)」になります。これらを予防する上で必要なのが運動習慣とされています。皆様は 2025 年時にはおいくつになつていますか? 「人生 100 年時代」を見据えた経済社会の在り方を国は構造しております。「病気や怪我の予防」は老若男女問わず対象となり、予防に取り組むことで、要介護者に移行する人を減らし、介護保険財源を抑えることに繋がります。「運動する場所がない、運動方法がわからない」といった方も多いと思いますが、千葉市は行政・医療機関・住民の協力により数年前から「住民主体の運動の場」を設けています。

もし興味がある方は「社会福祉法人 千葉市社会福祉協議会所属 生活支援コーディネーター」を頼りにすると良いと思います。

これからも地域包括ケア病棟など、地域に求められる・必要とされる病院を目指し、「心に響く医療を」提供できるよう心掛けていきます。

医療法人社団 紫雲会 リハビリテーション科
 理学療法士 地域包括ケアシステム推進リーダー 齋藤優太

地域包括ケアシステムのイメージ



当院では地域包括ケアシステムに対応している機能として、在宅部門では訪問看護、訪問リハビリ、通所リハビリ、訪問介護、居宅介護支援、居宅療養管理指導、定期巡回・随時対応型訪問介護看護を有しており、それぞれのサービスが連携する事で地域の皆様が安心して生活できるよう支援しております。



新入職員紹介

佐々木 檀(ささき まゆみ) 理学療法士

- ① 料理、乃木坂 46
- ② 人見知り
- ③ 新社会人としてこれから不安なこと、分からないことが多くあると思いますが、一つ一つ頑張っていきたいと思っています。



①趣味・特技②性格③抱負

鈴木 優美(すずき ゆうみ) 理学療法士

- ① 音楽鑑賞
ウォーキング
- ② 物事に真面目に
一生懸命取り組める
- ③ 患者様の気持ちを汲み取り、喜んで頂けるサービスを提供したいと思っています。



洲村 唯那(すむら ゆい) 理学療法士

- ① 映画鑑賞
NBA の試合を見る
バレーボール
- ② 穏やか
- ③ まだまだ未熟者ですが、信頼される理学療法士を目指し早く馴染めるように頑張りますので宜しくお願い致します。



飛鋪 龍平(ひしき りゅうへい) 理学療法士

- ① 野球、ゴルフ
- ② 明るく、社交的
- ③ 皆様にご迷惑をおかけするとは思いますが、早く仕事を覚えられるように努力しますのでよろしくお願い致します。



三浦 翔吾(みうら しょうご) 理学療法士

- ① ダーツ
- ② 明るい
- ③ 4月から理学療法士として働かせていただくことになりました。早く仕事を覚えて皆様と一緒に頑張っていけたらと考えております。



長田 優子(おさだ ゆうこ) 作業療法士

- ① バレーボール
スノーボード
ネイルアート
- ② 真面目
- ③ 早く業務に慣れ、患者の皆様にご貢献できるように努力していきたいです。



北沢 天優(きたざわ たかまさ) 作業療法士

- ① 卓球
コーヒードリップ
- ② 明るく、素直
- ③ 私は患者の皆様を笑顔にできる治療者を目指しています。そのために信頼関係を築く技術を高め、常に真摯に心と言葉を尽くして接したいと思っています。



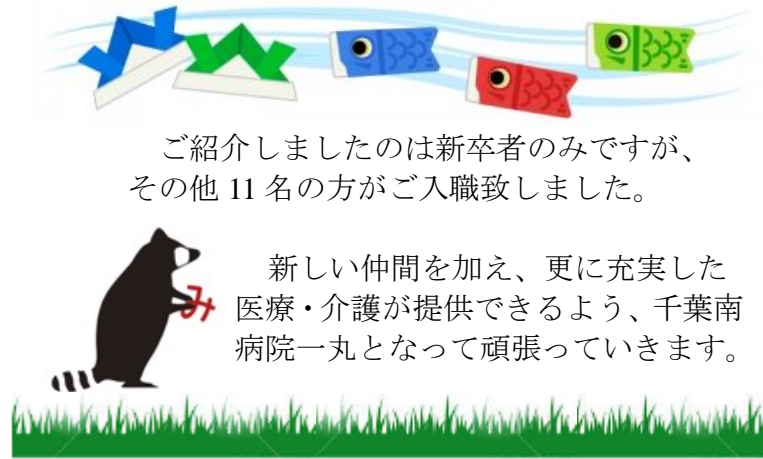
高木 菜々(たかぎ なな) 医事課

- ① バレーボール
- ② 明るく負けず嫌い
人と会話するのが好き
- ③ 高卒で入社しました。わからない事だらけですが、皆様のお力を頂き、早く仕事に慣れ一生懸命頑張りたいです。毎日、明るく笑顔で元気良く働きたいと思っています。



吉澤 綾奈(よしざわ あやな) 医療相談員

- ① 読書
身体を動かす事
- ② 負けず嫌い
- ③ 分からない事、不慣れなことが多いと思いますが、入院患者様・外来患者様が安心して生活を送れるために日々他の職種の皆様と連携して頑張っていきたいと思っています。



ご紹介したのは新卒者のみですが、その他 11 名の方がご入職致しました。



新しい仲間を加え、更に充実した医療・介護が提供できるよう、千葉南病院一丸となって頑張っていきます。

みなみ健康サロン

今年度も毎月第3土曜日 14:00 より、保健・医療・介護に関する様々なテーマで、専門のスタッフにより皆さまの住み慣れた地域でのいきいきと健康的な生活を応援致します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

予定日	テーマ・内容	担当
5月19日(土)	糖尿病の合併症と正しい運動の仕方	検査・リハビリ
6月16日(土)	糖尿病の食事療法と薬剤療法	栄養・薬剤
7月14日(土)	感染症と手洗い	看護
8月25日(土)	認知症のお話と食事について	神経内科 高堂医師 リハビリ・栄養
9月15日(土)	昔の遊びと回想法	介護
10月20日(土)	歯周病と正しい口腔ケア	歯科衛生士
11月17日(土)	ツボやマッサージ方法を教えます	はり・灸
12月15日(土)	骨密度のお話と身体測定、 千葉市がん検診の案内	検査・事務
1月19日(土)	骨の仕組みと転倒予防	リハビリ
2月16日(土)	福祉用具(杖、車イス、ベッド等)のお話と体験	地域医療連携室
3月16日(土)	家庭における医学、応急処置について	看護

※当日送迎バスを運行いたします。ご利用の方は事前にお声掛けください。

☎043-292-5111 担当：地域医療連携室 主任 松田みなみ